

令和7年度予算決定

一般勘定は別途積立金を繰入し予算編成

令和7年2月21日に行われた第211回組合会にて令和7年度の事業計画及び予算、規約及び規程の一部変更が決定されました。

一般勘定

一般勘定予算は、保険給付費の増加と高齢者医療への拠出金影響により、前年に引き続き、別途積立金の繰り入れにより収入不足を補う予算編成となりました。

	科目	予算額 (千円)	
収入の部	保険料	2,879,442	
	国庫負担金収入	728	
	調整保険料	44,458	
	別途積立金繰入	335,136	
	国庫補助金収入	455	
	財政調整事業交付金	38,792	
	利子収入	7,363	
	その他	1,082	
		合計	3,307,456

	科目	予算額 (千円)	
支出の部	事務所費・組合会費	50,354	
	保険給付費	1,712,726	
	高齢者拠出金	前期高齢者納付金	456,704
		後期高齢者支援金	734,177
		他納付金関連	3
	健康事業費	特定健康診査事業費	26,026
		特定保健指導事業費	24,103
		保健指導宣伝費	21,488
		疾病予防費	71,924
		体育奨励費	9,480
		財政調整事業拠出金	44,458
		その他	13,263
	予備費	142,750	
	合計	3,307,456	

介護勘定

介護勘定においては納付金と準備金の保有率を見ながら毎年、保険料率を見直しています。令和7年度においても保険料率は据え置きました。

	科目	予算額 (千円)
収入の部	介護保険料収入	419,252
	雑収入	1
	繰入金	0
	合計	419,253

	科目	予算額 (千円)
支出の部	介護納付金	336,396
	還付金	50
	積立金	49,167
	予備費	33,640
	合計	419,253

その他

一般勘定保険料率変更：調整保険料率引下げに伴い、内訳を変更しました。

規約変更：高額医療費貸付制度を廃止しました。

規程変更：電子化に向けて文書管理規程、システム等運用管理規程を見直しました。